

関係者外秘

# KDDI Message Cast for Salesforce リリースノート

対象Ver1.4

- 今回、Salesforceのフロー機能からSMS送信できる機能や他のアプリケーションからもSMS送信できる機能を新規に追加いたしました。その他にも機能追加/改善を行っておりますのでご確認ください。

No.	リリース内容の一覧	機能概要	新規追加/改善
1	Salesforceのフロー機能からのSMS送信	SalesforceのフローからSMS送信処理が呼び出せるようになります。	新規追加
2	外部アプリケーションからのSMS送信画面呼び出し	外部アプリケーションからSMS送信画面を呼び出せるようURL公開を行います。	
3	SMS送信失敗となった際のSMS再送処理	SMS送信失敗時、事前に設定した回数、間隔でSMSの再送が可能になります。	
4	リスト内に重複電話番号があった際の配信制御	リスト内の重複した電話番号を検知し重複した電話番号を除外してSMS配信要求できるようになります。	
5	Salesforceの活動履歴にSMS送信後の送信履歴情報を表示	SMS送信履歴をSalesforceの活動履歴に追加できるようになります。	
6	埋め込み関数の不要項目の非表示化	カスタム関数マッピングで設定した項目に限定して表示するようになります。これにより初期表示されている関数マッピングの不要な項目が表示されなくなります。	改善
7	SMS配信ステータスの新規追加	送信失敗時のエラーのステータス表記の追加を実施しました。一時的なシステム負荷上昇によるエラーなのか見分けられるようになります。	
8	送信先電話番号のチェック	Salesforce上にSMS送信可能な電話番号形式で登録されているかチェック機能を具備します。SMS送信画面にて半角でSMS送達可能電話番号を登録されているかチェックし、エラー時にはメッセージを表示します。	
9	送信履歴へ送信先キャリアの項目追加	配信ステータスがDELIVEREDとなった送信履歴に送信先のキャリア名が表示されるようになります。	

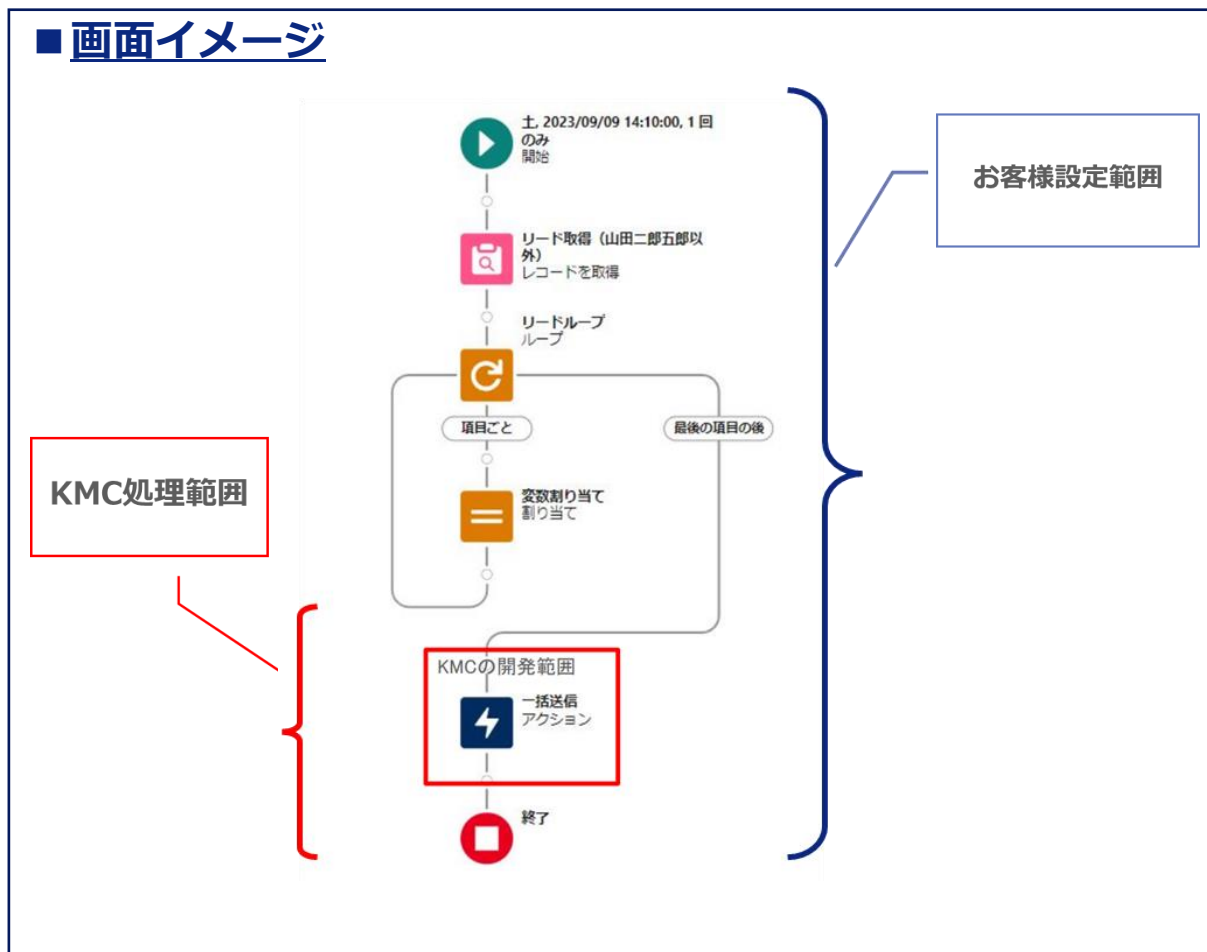


# 新規追加

# 1. Salesforceのフロー機能からのSMS送信

- Salesforceのフロー機能からSMS送信ができるようにSMS送信のアクションを追加いたしました。お客様が作成したフローにSMS送信処理が追加できるようになりますので、業務に則してSMS送信をご利用いただけます。

## ■ 画面イメージ



## ■ 説明

- ・既存のSMS送信時と同じ機能（個別送信、一括送信、承認機能、短縮URL機能）がフロー機能からご利用いただけます。

## ■ 注意事項

- ・フロー作成はお客様範囲となります。
- ・フローの作成や、フローがうまく動かない場合などのトラブルシューティングはお客様にてご対応いただく必要があります。

## 2.外部アプリケーションからのSMS送信画面呼び出し

- 外部アプリケーションからSMS送信画面を呼び出せるようURL公開を行います。APEX上で公開されている別のアプリケーションからSMS送信画面を呼び出すことが可能になります。

### ■ 画面イメージ

<外部アプリケーションから  
呼び出したSMS一括送信画面>

外部アプリケーションからSMS送信画面が呼び出すことが可能です。

SMS一括送信

オブジェクト  
お客様

送信対象レコード数  
3

\*送信元電話番号  
050xxxxxxx

\*送信スケジュール

\*送信先電話番号  
電話

送信担当者  
試験ユーザ

\*送信文  
サンプル(文字数: 0)

テンプレートから選択 関数追加 短縮URL 承認申請 キャンセル 送信

各種機能（承認機能、短縮URL機能等）もご利用可能です。

### ■ 説明

- 一括送信で1度に10,000件まで送信可能です。
- 承認機能や短縮URL機能もご利用いただけます。

### ■ 注意事項

- KDDI Message Cast for Salesforceの仕様に準じて、URLのコールをお願いいたします。
- 外部アプリケーションからSMS送信する場合、個別送信はご利用いただけません。

# 3. SMS送信失敗となった際のSMS再送処理

- SMS送信が失敗した場合、事前に設定した回数、間隔でSMSが自動で再送できるようになります。これまでの配信失敗の都度、必要に応じてお客様にて再送を行っていただきましたが、この負担が軽減されます。
- 圏外や電源OFF等で一時的にSMS送達できなかった場合でも、再送により届けられる可能性が上がります。

## ■ 画面イメージ

The screenshot shows the '送信履歴' (Delivery History) screen for a specific message. The message status is 'DELIVERED'. A callout box highlights the '受信メッセージ' (Received Message) section, which shows a sequence of events: a successful send at 11:15:02, a failure at 11:30:14, a successful resend at 12:00:04, and a final delivery at 12:15:01. Another callout box points to the '再送情報' (Resend Information) section, which shows the resend scheduled for 11:45, with 1 resend attempt and 0 test attempts.

送信履歴番号 SH-xxxxxxx	所有者 ご契約担当者
リード	一括送信 BLK-0184
取引先責任者	送信先名 試験用
ステータス DELIVERED	送信先電話番号 070xxxxxxx
流入経路 List View	送信元電話番号 050xxxxxxx
送信文 再送テスト	キャリア au
送信日時 2023/09/28 12:00	受信メッセージ 2023/09/28 11:15:02+JST : 送信API成功 2023/09/28 11:30:14+JST : failed 2023/09/28 12:00:04+JST : 送信API成功 2023/09/28 12:15:01+JST : delivered
再送情報	
再送予定日時 2023/09/28 11:45	
再送回数 1	送信試行回数 0
再送対象 <input type="checkbox"/>	

## ■ 説明

- SMS送信が失敗した場合、自動で再送する/しないをお客様にて設定可能です。再送する場合、再送回数・再送間隔を設定する必要があります。
- 再送した情報は送信履歴画面で確認可能です。

## ■ 注意事項

- 本機能の利用に際して、事前にお客様にて設定する必要があります。詳細は以下をご参照ください。
  - 00\_組織へのSMS送信設定\_管理者マニュアル\_KDDI Message Cast for Salesforce 2.1 組織設定 (再送設定)
- 本設定はご利用環境全体に適用されます。

## 4.リスト内に重複電話番号があった際の配信制御

- 一括送信時のリスト内に電話番号が重複していた場合、メッセージが表示され重複電話番号を排除して配信するか、そのまま配信するか選択できるようになります。
- 同一内容を同一番号に複数送ることを回避できるようになります。

### ■ 画面イメージ

The screenshot shows the 'SMS一括送信' (SMS Bulk Send) interface. At the top, there's a warning banner: '▲ 選択された送信対象の中に、電話番号が重複した送信先があります' (There are duplicate phone numbers among the selected recipients). Below this, a checkbox labeled '重複を除外して送信する。' (Exclude duplicates when sending) is highlighted with a red box. A blue callout bubble points to this checkbox, stating: '重複した電話番号を送信先から排除する/排除しないを選択するチェックボックスが表示されます。' (A checkbox for selecting to exclude/include duplicate phone numbers from recipients is displayed). Another blue callout bubble points to the warning banner, stating: 'エラーメッセージが表示されます。' (An error message is displayed). The interface includes fields for '送信元電話番号' (Sender phone number), '送信スケジュール' (Send schedule), '送信先電話番号' (Recipient phone number), and '送信担当者' (Sender name). At the bottom, there are buttons for '承認申請' (Request approval), 'キャンセル' (Cancel), and '送信' (Send).

### ■ 説明

- ・ 選択しているリストビュー内に重複した電話番号が存在する場合、エラーメッセージとチェックボックスが表示されます。
- ・ **チェックありで送信した場合：**  
重複を除外して配信します。リストビューに重複した電話番号が存在しても、SMSは1通しか配信されません。
- ・ **チェックなしで送信場合：**  
重複した電話番号に対して、重複している数分のSMSを配信します。重複する送信先電話番号にSMS送信した場合、受信者のキャリアによっては全件到達したり、一部不達になることがあります。

### ■ 注意事項

- ・ リストビュー内に重複した電話番号が存在しない場合は、エラーメッセージとチェックボックスは表示されません。
- ・ 本機能を利用に際して、事前にお客様にて設定する必要があります。詳細は[P.16](#)をご参照ください。

# 5.Salesforceの活動履歴にSMS送信後の送信履歴情報を表示

- SMS送信履歴を活動履歴に自動で追加できるようになります。

## ■ 画面イメージ



## ■ 説明

- 送信履歴のステータスが確定後、活動に「活動履歴 (ToDo)」が作成されます。
- 再送を実行した場合も、再送が成功または失敗したステータスが確定後、「活動履歴 (ToDo)」が作成されます。

## ■ 注意事項

- 本機能は設定をONにしてからの情報が「活動履歴 (ToDo)」に作成されます。OFFの時の情報は反映されませんのでご注意ください。
- 本機能の利用に際して、事前にお客様にて設定する必要があります。詳細は以下をご参照ください。
  - 00\_組織へのSMS送信設定\_管理者マニュアル\_KDDI Message Cast for Salesforce
  - 2.1 組織設定 (活動履歴への送信履歴情報転記設定)





# 機能改善

# 6. 埋め込み関数の不要項目の非表示化

- 埋め込み関数に初期表示されている項目が表示されないように修正いたしました。
- お客様にて設定したい項目のみを表示できるようになります。

## ■ 画面イメージ

<改修前>

<改修後>

関数名	内容	サンプル
<input type="radio"/> Recipient.Name	氏名	テスト氏名
<input type="radio"/> Recipient.Furiga...	ふりがな	てすとしめい
<input type="radio"/> Recipient.Email	メール	sample@examp...
<input checked="" type="radio"/> Recipient.Name	氏名	テスト氏名
<input type="radio"/> Recipient.Title	役職	テスト役職
<input type="radio"/> Recipient.Mobil...	携帯電話	090XXXXXXX
<input type="radio"/> Recipient.Id	ID	0123456789XX...
<input type="radio"/> !NOW	現在時刻	2023年7月19日
<input type="radio"/> Recipient.fm_A...	年間売上	1,000
<input type="radio"/> Recipient.fm_A...	年齢	1,000
<input type="radio"/> Recipient.fm_C...	会社名	テスト会社名

※氏名、ふりがな、メール、会社名、役職、携帯電話、ID

## ■ 説明

- ・ 関数追加ボタンを押下した際に、初期表示されている項目が表示されなくなります。
- ・ Ver1.4以降は、カスタム関数マッピングで設定した項目のみ表示されます。

## ■ 注意事項

- ・ 初期表示されている項目（※）をご利用中の場合は、カスタム関数マッピングの設定にて、対象の項目を設定してください。設定手順は[P.17](#)をご参照ください。
- ・ 初期表示されている項目（※）を利用してテンプレートを作成している場合、項目が変換されず関数名がそのまま表示される可能性がございます。該当するSMSテンプレートをご利用いただいている場合は、バージョンアップ後にSMSテンプレートの編集をお願いいたします。編集手順は以下マニュアルをご参照ください。

# 7.SMS配信ステータスの新規追加

- 現在のステータスに「INTEGRATION FAILED」を追加いたしました。
- 本ステータスが表示された場合、時間をおいてSMSを再送することで到達する可能性があります。

## ■ステータス一覧

ステータス	説明
PENDING	SMS送信処理受付中
SENT	各キャリア設備にてSMS送信処理中
DELIVERED	SMSが受信者端末に到達
FAILED	SMSが受信者端末に不達
PARTIALLY FAILED	分割したSMSのメッセージの一部が送信失敗 ※分割してSMSを送信しますが、 受信者端末では1つのメッセージとして表示されます。 ※受信者端末のキャリアがdocomoの場合のみ発生します。
INDEFINITE	各キャリアにてSMS送信結果が不明となってしまった場合に表示
<新規追加> INTEGRATION FAILED	一時的にSMS送信の処理負荷が高くエラーが発生した場合に表示 ※時間をおいて再度SMS送信をすることで 到達する可能性があります。
DUPLICATION	重複する送信先電話番号が一括SMS送信リスト内に存在し、 該当宛先に対してSMS送信を未実施の場合に表示 ※一括SMS送信時に「重複を除外して送信する。」に チェックオンをした場合のみ更新されるステータスです。

## ■説明

- ・「INTEGRATION FAILED」は一時的なシステム負荷上昇によるエラーの場合、表示されます。
- ・Ver1.4より前のバージョンでは、本ステータスはFAILEDに含まれておりました。Ver1.4以降は一時的なシステム負荷上昇によるエラーを見分けることが可能になります。
- ・「INTEGRATION FAILED」が発生した場合は、時間をおいて再送することで到達する可能性があります。

## ■注意事項

- ・本機能の利用に際して、事前にお客様にて設定する必要があります。詳細は[P.18](#)をご参照ください。

# 8.送信先電話番号のチェック

- Ver1.4より前は不正な形式の送信先電話番号である場合、送信後に送信履歴画面で確認する必要がありました。
- Ver1.4以降は送信前に不正な形式の送信先電話番号が登録されていないかチェックする機能を追加いたします。

## ■送信先電話番号の送信可能な形式/不正な形式

No.	形式	サンプル (※)	送信可否
1	070,080,090から始まる11桁の半角数字 ※ハイフンありの場合、半角ハイフンとすること	0A0xxxxxxxxx 0A0-xxxx-xxxx	送信可能
2	+8170,+8180,+8190から始まる11桁の半角数字 ※ハイフンありの場合、半角ハイフンとすること	+81A0xxxxxxxx +81A0-xxxx-xxxx	送信可能
3	050から始まる11桁の半角数字	050xxxxxxxxx 050-xxxx-xxxx	送信不可
4	03,0120から始まる10桁の半角数字	03xxxxxxxxx 03-xxxx-xxxx 0120xxxxxxxx 0120-xxx-xxx	送信不可
5	No.1、2の形式に全角が含まれる場合	0A0 x xxxxxxxx +81A0xxx x xxxx	送信不可
6	No1、2の形式のハイフンが全角、伸ばし棒、アンダーバーの場合	0A0 - xxxx - xxxx 0A0 - xxxx - xxxx +81A0 _xxxx_ xxxx	送信不可
7	No1、2の形式の桁数に過不足がある場合	0A0xxxxxxxx 0A0-xxxx-xxxxx +81A0xxxxxxxxx +81A0-xxxx-xxx	送信不可
8	No.2の形式のプラスが全角の場合	+ 81A0xxxxxxxx + 81A0-xxxx-xxxx	送信不可

※緑字：全角、A：半角の7 or 8 or 9、x：半角数字

## ■説明

- ・送信先電話番号に不正な形式の電話番号が登録されている場合、SMS送信画面上で確認することができます。個別送信と一括送信で確認方法が異なりますので、詳細は以下のページご参照ください。

- ・個別配信の場合：[P.12](#)
- ・一括配信の場合：[P.13](#)

- ・送信可能な形式と不正な形式は左図をご参照ください。

## ■注意事項

- ・本機能を利用に際して、お客様にて設定は必要ございません。

# 8.送信先電話番号のチェック

- Ver1.4より前は不正な形式の送信先電話番号である場合、送信後に送信履歴画面で確認する必要がありました。
- Ver1.4以降は送信前に不正な形式の送信先電話番号が登録されていないかチェックする機能を追加いたします。

## ■ 画面イメージ <個別送信の場合>

### パターン①

この画面は、送信先電話番号が不正な形式の場合のスクリーンショットです。送信先電話番号のプルダウンメニューには「送信先電話番号が存在しません」というエラーメッセージが表示されています。また、送信に関するボタン（承認申請、キャンセル、送信）は選択できなくなっています。

エラーメッセージが表示されます。

送信に関するボタンが選択できなくなります。

### パターン②

この画面は、送信先電話番号が正しい形式の場合のスクリーンショットです。送信先電話番号のプルダウンメニューには「携帯電話 (090xxxxxxx)」が表示されています。送信に関するボタン（承認申請、キャンセル、送信）は正常に選択できます。

送信を許可する形式の番号のみ表示されます。

パターン①とは異なり、エラーメッセージは表示されず、送信に関するボタンも選択できます。

## ■ 説明（個別送信の場合）

- ・ 個別配信の場合、2パターンの仕様がございます。

### パターン①：登録済みの送信先電話番号が全て不正な形式の場合

エラーメッセージが表示され、送信に関するボタン（承認申請、送信）が選択できなくなります。

### パターン②：登録済みの送信先電話番号の中に送信可能な形式と不正な形式を含む場合

送信先電話番号のプルダウンに送信可能な形式の番号のみ表示されます。不正な形式の番号はプルダウンには表示されません。

## ■ 注意事項

- ・ 本機能を利用に際して、お客様にて設定は必要ございません。

## 8.送信先電話番号のチェック

- Ver1.4より前は不正な形式の送信先電話番号である場合、送信後に送信履歴画面で確認する必要がありました。
- Ver1.4以降は送信前に不正な形式の送信先電話番号が登録されていないかチェックする機能を追加いたします。

### ■ 画面イメージ <一括送信の場合>

The screenshot shows the 'SMS一括送信' (SMS Bulk Send) screen. At the top, there's a header with 'リード' (Lead) and '最近参照したデータ' (Recently accessed data). Below that, a table lists contacts. One contact is highlighted with a red box and a red arrow pointing to the '不正形式電...' (Invalid format number) entry. Below the table, there's a section for 'SMS一括送信' with fields for 'オブジェクト' (Object), 'リード' (Lead), 'リストビュー' (List View), and '送信対象レコード数' (Number of records to send). An orange error message banner is displayed: '選択された送信対象の中に携帯電話番号が未設定または不正な形式の送信先があります' (There is a mobile phone number that is not set or in an invalid format among the selected recipients). Below the error message, there are fields for '\*送信元電話番号' (Sender phone number) and '\*送信スケジュール' (Send schedule). At the bottom, there are buttons for '承認申請' (Request approval), 'キャンセル' (Cancel), and '送信' (Send).

エラーメッセージが表示されます。

送信に関するボタンが選択できなくなります。

### ■ 説明（一括送信の場合）

- ・ 選択しているリストビュー内に不正な形式の送信先電話番号が登録されている場合、エラーメッセージが表示され、送信に関するボタン（承認申請、送信）が選択できなくなります。

### ■ 注意事項

- ・ 本機能を利用に際して、お客様にて設定は必要ございません。

# 9.送信履歴へ送信先キャリアの項目追加

- 配信ステータスがDELIVEREDになった場合、送信先電話番号のキャリアが確認できるようになります。

## ■ 画面イメージ

送信履歴  
SH-xxxxxxx

SMS編集

送信履歴番号 SH-xxxxxxx	所有者 ご契約担当者
リード 試験用	一括送信 BLK-xxxxx
取引先責任者	送信先名 試験用
ステータス DELIVERED	送信先電話番号 070xxxxxxxxx
流入経路 リード	送信元電話番号 050xxxxxxxxx
	キャリア au

ステータスがDELIVEREDの場合のみ、  
送信先電話番号のキャリアが表示されます。

## ■ 説明

- ・ステータスがDELIVEREDになった場合、送信履歴画面に送信先電話番号のキャリアが表示されます。  
<表示内容>  
au、docomo、softbank、rakuten

## ■ 注意事項

- ・ステータスがDELIVERED以外の場合は、キャリアの項目はsmsと表示されます。
- ・本機能を利用に際して、お客様にて設定は必要ございません。



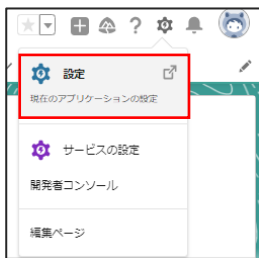
# 設定手順



# 4.リスト内に重複電話番号があった際の配信制御

## ■ 設定手順

①設定を選択します。



- ②「オブジェクトマネージャー」を選択します。  
 ③クイック検索に「送信履歴」と入力し、検索してください。  
 ④検索結果の「送信履歴」をクリックしてください。



⑤「項目とリレーション」を選択します。



⑥クイック検索に「ステータス」と入力し、検索してください。

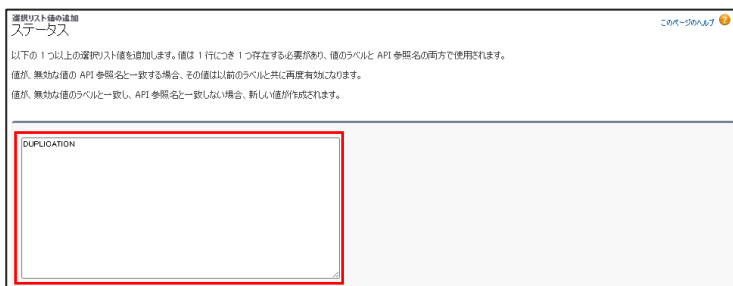
⑦検索結果の「ステータス」をクリックしてください。



⑧値の画面上部の「新規」をクリックしてください。



⑨入力欄に「DUPLICATION」と入力してください。




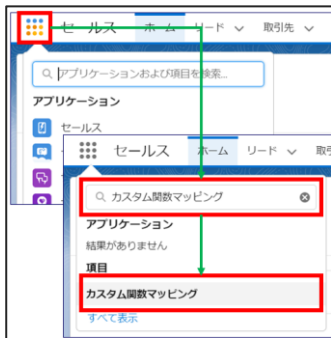
⑩「保存」をクリックしてください。以上



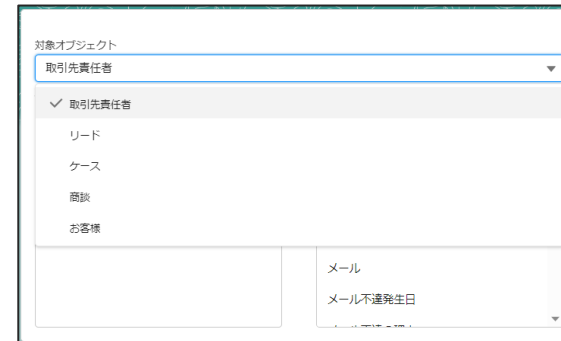
# 6. 埋め込み関数の不要項目の非表示化



## ■ 設定手順

- ① SMS送信文に関数として使用するレコードの項目を設定します。
- 画面左上の「」（アプリケーションランチャー）を押してください。
  - 検索ボックスに「カスタム関数マッピング」と入力し、検索結果項目の「カスタム関数マッピング」を選択してください。



- ② 「対象オブジェクト」からSMS送信を行う対象のオブジェクトを選択してください。



- ③ 「利用可能」から埋め込み関数に使用したい項目を選択し、 を押して「選択中」に追加してください。
- ※「選択中」から削除する場合は、削除したい項目を選択し、 を押してください。



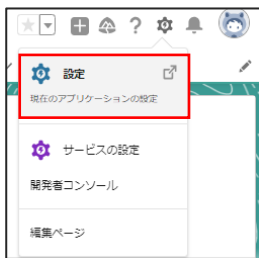
- ④ 「保存」ボタンを押してください。



# 7.SMS配信ステータスの新規追加

## ■ 設定手順

① 設定を選択します。



- ② 「オブジェクトマネージャー」を選択します。  
 ③ クイック検索に「送信履歴」と入力し、検索してください。  
 ④ 検索結果の「送信履歴」をクリックしてください。



⑤ 「項目とリレーション」を選択します。



⑥ クイック検索に「ステータス」と入力し、検索してください。

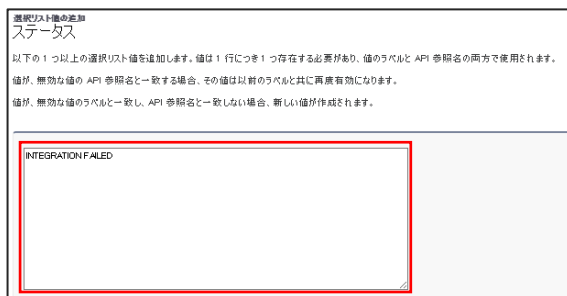
⑦ 検索結果の「ステータス」をクリックしてください。



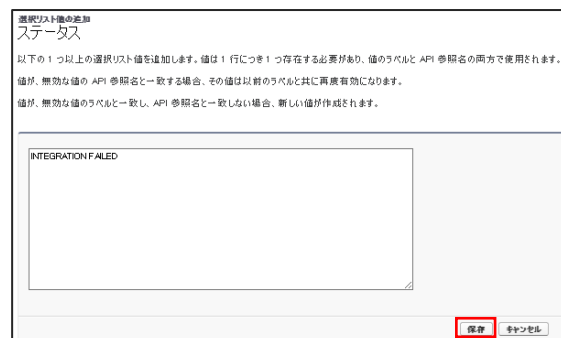
⑧ 値の画面上部の「新規」をクリックしてください。



⑨ 入力欄に「INTEGRATION FAILED」と入力してください。



⑩ 「保存」をクリックしてください。以上



**KDDI** ×  **Supership**